

次世代放射光施設 Nano Terasu

Enlighten the Nano Universe to Drive a Sustainable World.



2023年7月26日（水） 13：30－15：00

13:30
開会あいさつ

主催者代表あいさつ
技術部会長 八島 英彦

13:35
講演1

NanoTerasuの脱炭素社会実現への取り組み
(一財) 光科学イノベーションセンター 理事長
高田 昌樹

14:05
公開講座

グリーンクロステック研究センターのご紹介
東北大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 教授
岡部 朋永

14:35
質疑応答

質疑応答

15:00
閉会

閉会あいさつ
CLOMA事務局

日時

2023年 7月 26日（水） 13:30～15:00

形式

オンライン

対象

CLOMA会員 どなたでも

会費

会員：無料

定員

100名（先着順）



Nano terasu 概要リンク



https://www.nanoterasu.jp/nanoterasu_online_poster4/index.html

申し込みは[こちら](#)から



お問い合わせ先

グリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス事務局
(一般社団法人産業環境管理協会内)

E-mail : cloma@jemai.or.jp TEL : 03-6687-8812

CLOMAホームページ : <https://cloma.net/>

担当 : 柴田

講演者紹介

高田 昌樹

たかた まさき

講演1 NanoTerasuの脱炭素社会実現への取り組み

概要

持続可能な社会実現を目指して、NanoTerasuは、次世代放射光源の特長を生かして、プラスチック等のソフトマテリアルの化学状態の可視化などの試験的な取り組みを始めている。また、そこでは、150社に上る大企業、そして東北大学、東京大学などの主要大学が資金を出して先端的な専有利用を産学共創でおこなう、「コアリション」というユニークなスキームを形成している。

第3期S I Pのサーキュラーエコノミーの構築への取り組みもはじめた施設の概要について詳解する。

略歴

- 1987年： 広島大学理学研究科博士後期課程修了。理学博士。
以降名古屋大学助手、島根大学助教授、名古屋大学助教授、高輝度光科学研究センター（JASRI/SPring-8）部門長、理化学研究所放射光科学総合研究センター副センター長を歴任。
- 2008年： SPring-8では、ソフトマテリアル関連企業18社と我が国初の産学連携の放射光活用コンソーシアムFSBL産学連合体を設立。専用ビームラインを建設し、エナセーブ、エコピア、ブルーアースというエコタイヤの開発の成功に導いた。
- 2015年： 東北大学多元物質科学研究所教授/総長特別補佐（研究担当）。
産学連携スキーム「コアリション・コンセプト」を軸に、東北放射光計画を推進してきた。
- 2018年： 文科省の次世代放射光施設計画として「官民地域パートナーシップ」に引き継がれる。
- 2020年： 東北大学国際放射光イノベーション・スマート研究センター教授/ 総長特別補佐（研究担当）
- 2024年： 施設は東北大学青葉山新キャンパスに完成、運用開始予定。



岡部 朋永

おかべ ともなが

講演2 グリーンクロステック研究センターのご紹介

概要

日本のGX加速、そして日本経済の産業競争力強化・経済成長へ貢献するため、グリーン成長分野における大学と企業群による新たなリサーチコンプレックス形成の核として2023年1月にグリーンクロステック研究センターを設置しました。本講演ではイノベーションギャップの橋渡し組織であるグリーンクロステック研究センターの取り組みおよびナノテラスとの連携について紹介いたします。

略歴

- 1999年： 慶應義塾大学大学院理工学研究科後期博士課程修了(機械工学専攻)、博士(工学)
- 2014年： 東北大学教授
- 2020年： 東北大学総長特別補佐（産学連携担当）
- 2023年： グリーンクロステック研究センター長

